バリアフリー教室 開催レポート No.1

関東運輸局 企画担当者向け バリアフリー教室スキルアップ研修

［開催概要］
日　時：令和8年5月13日(水)10：00～16：50
場　所：さいたま新都心合同庁舎厚生棟
参加者：関東運輸局職員、関東地方整備局職員
　　計18名
協　力：関東地方整備局
　　さいたま新都心ふれあいプラザ

［プログラム］
●開会
・挨拶
・概要説明等
（教室の趣旨、最近の共生社会推進課の動き等）
●障害当事者の方による講義
・聴覚障害者について（自分のエピソード、聴覚障害者体験で感じてほしいこと）
　宮本　治之講師
・車いす使用者について（自分のエピソード、車いす体験で感じてほしいこと）
　環境省　自然環境局　犬島　朋子講師
・視覚障害者について（自分のエピソード、視覚障害者体験で感じてほしいこと）
　天野　亨講師
●体験学習
・聴覚障害者体験の説明
・聴覚障害者体験（自己紹介、要約筆記体験）
・車いす、白杖の使用説明
・車いす使用者体験／視覚障害者体験


講義風景


白杖体験


聴覚障害体験


車いす体験

［参加者の声］
・障害当事者とコミュニケーションを取ることが重要と改めて感じました。コミュニケーションを取った際、仮に当事者に断られたとしても、「次からは声をかけるのを止めるのでは無く、暫く様子を見るとか、「たまたま声掛けが不要だったんだな」といった視点を持つことが重要であることは初めて知りました。
・普段生活する中ではあまり気にしていない点字ブロックやスロープを使った体験を行うことで設備の重要性を理解できた。
・アイマスクをしたままの待ち時間で、まわりの音や声、白杖の感触からの情報収集に意識を集中させてから体験歩行に足を踏み出せたので有意義だった。少ない情報を頼りに集中して歩くことがとても疲れることだと認識した。サポートの方の声かけが的確でとても助かった。教室でも参考にさせていただきたい。

主催：関東運輸局

バリアフリー教室 開催レポート No.2

フェスタmy宇都宮2026

［開催概要］
日　時：令和8年5月17日（日）
　　10：00～15：00
場　所：宇都宮城址公園
参加者：140名（一般来訪者）
主　催：宇都宮市民憲章推進協議会
協　力：一般社団法人栃木県バス協会
　　一般社団法人栃木県タクシー協会
　　関東自動車株式会社
　　今市タクシー株式会社
　　関東交通株式会社



ノンステップバス



福祉タクシー

［プログラム］
●車椅子での福祉車両乗降体験等
・ノンステップバスの乗降
・車椅子利用体験
（ノンステップバス、福祉タクシー等）



車いす体験


車いす体験

［参加者の声］
・車椅子に乗ったままでも、乗車できるさまざまな工夫があることが分かった。
・困っている人がいたら、お手伝いしたい。

関東運輸局栃木運輸支局

バリアフリー教室
開催レポート No.3

職員向けバリアフリー教室

［開催概要］
日　時：令和8年7月8日(水)13:15～15:40
場　所：横浜第2合同庁舎　関東運輸局16階会議室
　　馬車道駅構内
参加者：国土交通省職員、関東運輸局職員
　　関東地方整備局職員、独立行政法人自動車事故
　　対策機構職員、横浜高速鉄道株式会社職員
　　計33名
協　力：横浜高速鉄道株式会社
　　東京都福祉局

［プログラム］
●開会
・挨拶
●講義
・「障害の社会モデルなど」
・動画視聴「選びましょう、自分にあったトイレ」
「障害者等用駐車区画の適正利用」
●体験学習
・車いす、白杖体験の説明
・車いす体験及び介助体験
・白杖体験及び介助体験
・バリアフリー施設見学
●閉会


講義風景


白杖体験



車いす体験


バリアフリー設備見学

［参加者の声］
・自分で実際に体験することで、想像していなかった困難があることに気づくことができました(エレベーター内での車椅子の転回が困難、誘導ブロック上の人や物が大きな支障になる、など)。
・白杖や車いす体験を通じて、当事者目線で物事を感じることがとても大切であることや、その中で自分が日々できることを見つけていくことが重要であるということが気づきでした。
・障害者の方と限りなく同じ感覚で駅を歩いてみて不自由さや恐怖を痛感いたしました。実際に体感して同じ立場になると、見て聞くより鮮明に理解でき、今後の生き方を変えていこうと思えるような体験でした。

主催：関東運輸局

バリアフリー教室 開催レポート　No.4

横浜市立　岡津小学校

［開催概要］
日　時：令和8年9月17日（木）10:45～12:20
場　所：横浜市立岡津小学校
参加者：同校　小学5年生（74名）
協　力：横浜市道路・交通政策局
　　株式会社ケイサンタクシー
　　一般社団法人神奈川県タクシー協会

［プログラム］
●出前講座
・バリアフリーと公共交通に関する講座
（横浜市道路・交通政策局　主催）
●体験学習
・体験実施内容説明、注意事項
・車いすの使用方法の説明
・UDタクシーの乗降体験および介助体験
・高齢者疑似体験及び聴覚障害者体験
（ヘッドホン、ゴーグル着用）


交通バリアフリー講座（横浜市主催）


車いすの使用方法説明


UDタクシー乗降体験


高齢者疑似体験（ゴーグル）

［参加者の声］
・車いすを操作する時、段差のところでひっかかってしまい、坂から落ちそうになって難しかった。
・車いすに乗る側の気持ちが分かり、坂道を下るときもゆっくりにしたら安心すると思った。
・ヘッドホンの体験をしたとき、普段より聞きづらくて驚いた。
・いろんな人を配慮して世の中の物が作られているのが分かった。
・バスや電車でお年寄りや妊婦などに席を譲るようにしたいと思った。
・UDタクシーをきっかけに、ノンステップバスなどの公共交通にも興味を持った。

主催：関東運輸局神奈川運輸支局

バリアフリー教室 開催レポート　No.5

横浜市立　港南台第三小学校

［開催概要］
日　時：令和8年10月7日（水）10:40～12:15
場　所：横浜市立港南台第三小学校
参加者：同校　小学4年生（43名）
協　力：横浜市道路・交通政策局
　　金港交通株式会社
　　一般社団法人神奈川県タクシー協会

［プログラム］
●出前講座
・バリアフリーと公共交通に関する講座
（横浜市道路・交通政策局　主催）
●体験学習
・体験実施内容説明、注意事項
・車いすの使用方法の説明
・UDタクシーの乗降体験および介助体験
・高齢者疑似体験及び聴覚障害者体験
（ヘッドホン、ゴーグル着用）


交通バリアフリー講座（横浜市主催）


車いすの使用方法説明



UDタクシー乗降体験


高齢者疑似体験（ゴーグル）

［参加者の声］
・初めて車いすに乗ったので、使い方について知ることが出来てよかった。
・車いすでスロープを下りる時に身体が傾いているため少し怖かった。
・「バリアフリー」の言葉の意味を初めて知り、大切なことだと思った。
・みんなが快適に使えるよう工夫されていると分かった。
・UDタクシーのことをもっとみんなに知ってほしいと思った。
・困っている人を見かけたら、できるだけお手伝いしたいと思った。

主催：関東運輸局神奈川運輸支局